



ライフイベントと費用

賃金の上げが行われたかと思えば、物価の上昇幅のほうが大きいようにも感じられる状況の中、車の購入、結婚、出産、住宅取得、子供の進学・・・と「お金がいることばかり」です。生活の中で迎える様々なライフイベントには、費用を想定し準備しておくことが必要です。今回は、主なライフイベントとその費用を年代別に挙げましたので参考にしてみてください。

年代別の主なライフイベント

人によりタイミングが前後しますが、一般的なライフイベントとその費用（統計上の平均額等）を以下の表に挙げました。



年齢	イベント	主な費用（金額は各種調査による）	主な賄い方
20～30代	車の購入	車の購入費（年収の1/3～2/3程度） 駐車場代、燃料費、保険料、車検費用	貯蓄 マイカーローン
	結婚	挙式費用3～4百万円 新婚旅行、新居の関係費用	貯蓄 フリーローン
	出産	入院費等46.7万円 ベビー用品費用	出産育児一時金（支給） 貯蓄
	住宅取得	住宅購入費用 分譲一戸建て4,183万円 ～ 分譲マンション4,527万円	住宅ローン 貯蓄（自己資金） 住宅取得等資金の贈与
	教育費	学費 公立小中高校12年間525万円 ～ 私立小中高校12年間1,746万円 （その他塾などの費用）	学資保険 教育ローン 奨学金
40～50代	住宅リフォーム	水回りや外壁の補修 （平均費用206万円）	貯蓄 リフォームローン
	教育費	大学の学費（入学金＋授業料4年間） 国立大242万円～私立大407.8万円 （その他下宿費用など）	貯蓄、学資保険、 教育ローン、奨学金
60代～	老後の生活費	生活費 無職世帯の平均消費支出25万円／月	退職金、年金、貯蓄、 年金保険、NISA、iDeCo
	介護費用	住宅改装費用 施設利用料	介護保険 退職金、年金等

【出典】

厚生労働省：出産費用の実態把握に関する調査研究（令和3年度）の結果等について
文部科学省：令和3年度子供の学習費調査 / 国公私立大学の授業料等の推移
国土交通省：令和5年度住宅市場動向調査報告書
総務省：家計調査年報＜I家計収支編＞令和5年



計画的な準備

ライフイベントを事前に想定し、長期間の視点に立った準備資金を把握することが大切です。貯蓄意識を高めたり、資産運用を始めたりと、お金に対する意識を変えていきましょう。とはいえ、複数のイベントが同時に訪れたりすると、費用の工面も一苦労です。一時的な支出をカバーするため、資金使途が自由なタイプのカードローンを契約しておくケースもあるようです。

お金について お話をしてみませんか？

当金庫でも、ファイナンシャルプランニング技能士を各支店に配置し、お客さまのライフイベントに沿った各種金融商品を提供させていただいております。また、資金不足の際には、しっかりとした返済計画をもとに各種ローンをご利用いただけるようお手伝いさせていただきますので、お気軽にお取引店舗までご相談ください。

今はまとまった資金がないけど、将来に向けて何か準備を始めたいそう

NISA が新しくなったみたいだけど詳しく知りたいそう



みんなどうやって
お金の管理をしている
んだそう？

生命保険の非課税枠って
どんなものだろう？

将来年金が
いくらもらえるか
知りたいそう！

子どもの成長に
合わせて学費を
準備する方法を
知りたいそう

ぱぐぞう

